

柏江のギカイを身近に。



Gikai Guide
[ギカイガイド]

No.
234

KOMAE
GIKAI
GUIDE

2024

8.15



1974 ▶▶▶ 2024

特集

多摩川堤防決壊から50年

情報の収集と発信を強化

議案審議

■ こんなことを決めました

各常任委員会の視察

■ 議員の活動レポート

情報の収集と発信を強化

50年前に起きた

多摩川堤防決壊とは？

昭和49年9月1日、台風第16号の大雨で多摩川の堤防が決壊。狛江市猪方の19軒の民家が川に流されました。建てたばかりのマイホームや豊かな生活の象徴だったピアノが濁流にのみ込まれる様子がテレビの報道番組やワイドショーで全国に生中継されました。山田太一作の名作ドラマ「岸辺のアルバム」のラストシーンでも報道映像が象徴的に使用されています。

多摩川で何が起きたのか

大型の台風第16号が関東地方に接近し、雨雲が停滞しました。特に多摩川上流を記録的豪雨が断続的に襲い、上流にある小河内ダムは貯水限界量を超え、大量の放水を行わざるをえなかったのです。

9月1日

午後2時狛江市側の小堤で増水により崩壊が始まりました。狛江消防署、消防団、市職員、地元住民が力を合わせて土の積みなど浸水対策を行うものの、水流が激しく作業そのものが危険な状態に追い込まれます。本堤防決壊の恐れが出始めたため、狛江市は付近の住民を対象に避難命令を発令しました。
午後9時45分、ついに本堤防が5mにわたり決壊。この時の水位は宅地より低かったものの、水流は宅地面より下の部分を洗うように削っていきます。
濁流となった水流は堰堤にぶつかり流れが大きく方向転換。マイホームが立ち並ぶ地域を直撃したのです。上空からの写真が一目瞭然です。多摩川の流れは二ヶ領宿河原堰を境に狛江市側に向を変えています。

9月2日未明

民家が流されました。マイホームが庶民の夢であった当時、多摩川沿いの洒落た住宅が次々と流されていく光景はそんな人々の夢を打ち砕くものでした。
被害拡大を防ぐため、障害となっている堰堤の爆破を決定します。



9月4日午後8時

10回にわたる爆破により堰堤に破壊口が開き、そこから水が流れ始めました。これにより本流側への流路を確保するとともに更なる被害拡大は阻止されました。
最終的には狛江市内の堤防は260mにわたって決壊し、宅地3000平方メートルが濁流にえぐり取られ、住宅など19軒が流されました。住民は避難を終えていたことから死傷者は1人もでませんでした。



情報がなかった…被害を受けた方の証言



込山 巖さん

避難指示区域にお住いだった込山巖さん(68)は避難所に情報が届かず不安は募るばかりだったと証言します。

込山さん 私は当時、大学生でした。夏休みで沖縄に旅行に行っていて関東に大きい台風が来たというのは知っていましたが狛江に帰ってきたら、まさか自衛隊が家の周辺を取り囲んでいるとは思いませんでした。

一軒、家が流されたという情報が警察無線を通じて入ったので我々は家に戻してもらい、急いでタンスなどの家具や電化製品を家の外に出しました。

そして狛江第二中学校に避難しました。全体で何が起きているのかわかりませんでした。

避難所では何が流れたとか具体的な情報がなかったんです。当時は携帯もない。警察無線からきこえてくる断片的な情報だけが頼りでした。結局、我が家は庭が被害を受けただけで隣の家から南側は8軒が濁流にのみ込まれピアノが2台流された家もありました。

情報不足を防げ！収集と発信の強化は急務

災害が発生すると多くの人たちが情報不足に陥ります。二度と悲劇を繰り返さないため狛江市は水防対策の推進とともに情報の収集と発信の強化に努めています。



情報の収集と発信を強化



情報の収集力強化をめざして

ドローンを活用

リアルタイムで現場の状況を伝送

「災害の現場がどうなっているのか。」
リアルタイムで情報収集し瞬時に対策を判断するため狛江市はドローンを所有する市内の事業者「株式会社トキ」（下記写真参照）と災害協定を締結しています。

6月16日に行われた総合水防訓練でもドローンが活躍しました。
遠く離れた現場から届いた映像が大型モニターで会場内に放映されました。

「たとえばこんな活用方法が」
ドローンが災害現場で撮影した映像を生で「災害対策本部」に伝送します。災害対策本部はその映像を確認しながら防災関係機関と連携して対応を決定。瞬時に対策を実行に移すことが可能です。



ドローンの情報収集機能

気象条件により制約を受けることもあります

- 赤外線カメラやサーチライトでヘリコプターでは困難な夜間も調査可能
- サーマルカメラで上空からがれきの中まで捜索、温度差で生体反応を検知可能



正確な情報の発信

収集した情報をもとに災害対策本部が対応を判断。
市民の皆様の命と安全を守るため、正確な情報をLINEやメール・防災行政無線・コマラジを通じて発信します。

狛江市公式
LINEアカウント



こまえ安心安全
情報メール



編集後記

総合水防訓練には狛江市議会議員も出席し災害時の情報収集の重要性を確認しました。災害発生時には災害対策本部会議に市議会議員も出席します。狛江市議会も引き続き情報発信の強化に努めてまいります。



PICK UP

2

議案第 30 号

令和 6 年度狛江市一般会計補正予算 (第 1 号)

令和 6 年度一般会計補正予算 (第 1 号) が 全会一致で決まりました

令和 6 年度当初予算で導入予定である「待たない窓口」に加え、来庁時に申請書を作成する際に手書きの量を出来るだけ減らす、いわゆる「書かない窓口」を導入する経費の他に、国の保育所等における性被害防止対策に係る設備等支援事業を活用するものや、東京都の多様な他者との関わりの機会の創出事業として、私立幼稚園での定期的な預かり事業に対する補助を行う経費などが計上された補正予算が成立しました。

質疑応答

Q 多様な他者との関わりの機会の創出事業をもう少し詳しく説明を。

A 原則 0 歳児から 2 歳児の子どもを保育所等で定期的に預かり、多様な他者との関わりの中で、様々な体験や経験を通じて非認知能力の向上、子どもの健やかな成長を図ること、あわせて支援が必要な家庭を新たなサービスにつなぎ、継続的に支援することにより、在宅子育て家庭の孤立防止や育児不安軽減等、子育て支援の充実を図ることを目的とした事業。

TALK ABOUT KOMAE

こんなことを 決めました

議案審議

令和 6 年第 2 回臨時会は 4 月 26 日 (金) から 5 月 15 日 (水) までの 20 日間、令和 6 年第 2 回定例会は 5 月 29 日 (水) から 6 月 21 日 (金) までの 24 日間行いました。

提出された議案・陳情等は計 15 件で、慎重に審議しました。

※結果の詳細については 8 ページの議案と結果をご確認ください。

4 月 26 日
臨時会初日



5 月 15 日
臨時会最終日



5 月 29 日
定例会初日



6 月 21 日
定例会最終日



市長提出議案…11件

委員会提出議案…0件

議員提出議案…0件

陳情……………4件

▶今号ではこの中から3つをPICK UPします。

PICK UP

3

陳情第 10 号

北口周辺の樹木伐採の前に伐採計画を知らない多くの市民のために計画を説明し市民の声を聴いて再検討することを求める陳情

陳情第 11 号

狛江駅前広場を取り巻く木の伐採の中止を求める陳情

陳情第 12 号

市民の憩いの場である狛江駅前の樹木伐採計画の見直しと丁寧な情報開示を求める陳情

狛江駅北口の樹木伐採について 3 件の陳情が出されました

樹木伐採についての陳情が 3 件提出されました。それぞれの陳情は関連性があるため、本会議では 3 件まとめて討論されました。

こんな意見がありました

反対 3 件の陳情が訴えていることは樹木の伐採の中止もしくは見直しと、市民への説明及び市民意見の聴取の 2 つ。今回伐採予定の樹木は樹木診断の結果によるので伐採は致し方ない。計画の見直しや中止をしるとまでは言えない。

賛成 「にぎわい」づくりを主目的とした伐採計画であることは明らか。方針を見直し、出来る限り樹木を伐採せずに駅前空間を利用する方法を考える必要がある。側道も緑をできる限り残した形で市民とともに再検討してほしい。

PICK UP

1

議案第 29 号

中央図書館のあり方に関する住民投票条例の制定について

中央図書館のあり方について住民投票条例の 制定を求める請求がありました

中央図書館の改修によって設置される新図書館について、市計画のとおり分割・移転か、分割せず現在地で拡充かについて住民投票で市民の意見を問うために中央図書館のあり方に関する住民投票条例を制定するよう請求があり、住民投票を実施することは意義を見出し難いと市の意見が付された議案が提出されました。地方自治法第 74 条第 4 項の規定により、請求代表者に意見を述べる機会が設けられました。

こんな意見がありました

反対 市民センターの大規模改修については建設後 47 年が経過し、改修は待ったなしの状況。大規模改修工事を予定どおりに進捗させることが市民のためであり、市民の安全を考えた、何より人にやさしいまちづくりを前進させることにつながる。

賛成 分割・移転は決定前に市民に意見を聴いておらず、条例の手続きがなされていないと考える。議会の議決に納得がいかない場合、住民投票が市民の権利として保障されている。有効署名数は 4,060 人。市民の活動で認知が広がった。住民投票の実施に期待。



Q. 一般質問ってなあに？

A.

議員から市への質問・提言です。



第2回定例会では、6月5日、6日、7日、10日の4日間にわたり21人の議員が一般質問を行いました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

二次元コードを読み込むと、各議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

無会派 **ひらい 里美**

PFASを含む駐車場の泡消火剤は、即時交換を

① 3月に都議会で可決された自治体のPFAS調査に関する補助金はどのような補助金か ② 西河原公民館・あいとびあセンター駐車場の泡消火剤はPFASを含む。都は費用を補助し交換を進めているが、PFASを含まない安全な泡消火剤への交換予定はあるか ③ 小中学校には学校給食を唯一の栄養源とする生徒が存在する。内閣府が示す食品や水から摂取するPFASの許容摂取量を教育委員会はどう受け止め対応していくのか。

① 比較的高い濃度が過去に検出された地点付近において、区市町村が独自に行うPFOS等の調査費用の3分の2を都が負担するもので、詳細は現在整理中 ② 現時点では消火剤の交換は予定なし ③ 引き続き、安心・安全な給食を提供できるよう、国や東京都の動向を注視し、情報収集に努める。

無会派 **小木 哲朗**

災害情報をあまねく市民の皆様には

質問 ① 防災行政無線とコマラジはどう連携 ② 情報発信の強化で進行中の対策は。
回答 ① マニュアルにより災害時は適時情報提供して放送 ② 市長会の防災情報一斉配信実証事業を実施予定。

旧第四小学校跡地利用で若い方の要望の反映を

質問 ① 室内温水プールの規模や設備の方針 ② 現役世代の市政への参加を促すには。
回答 ① 25m7レーン、幼児用プール、ジャグジー等 ② デジタルも活用し市政に関心を持たれるよう取り組む。

私道・都道と狛江市の関係性について

質問 ① 通行量が多い私道を市が買い取ることは ② 都道六郷さくら通りの桜剪定で市の教訓は。
回答 ① 私道を買取することはなく、寄附を受ける制度はある ② 強剪定や伐採をする際は周知する。

令和6年第2回臨時会 令和6年第2回定例会

議案と結果

全会一致の議案等

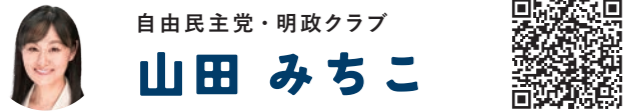
— 付託先略称 —
即決：本会議即決
総務：総務文教常任委員会
建設：建設環境常任委員会

令和6年第2回臨時会					
付託先	件名	結果	付託先	件名	結果
即決	狛江市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認	即決	狛江市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
即決	狛江市都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認	即決	非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
即決	狛江市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認			

令和6年第2回定例会					
付託先	件名	結果	付託先	件名	結果
即決	令和6年度狛江市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	即決	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意
総務	刑法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	原案可決	即決	(仮称)和泉小学校学童クラブ新築工事の請負	原案可決
即決	消防ポンプ車の購入	原案可決			

[○賛成×反対]

賛否がわかれた議案の○×結果	付託先	会派名/名前														議決結果									
		自由民主党・明政クラブ				日本共産党 狛江市議団		狛江市議会 公明党		分かりやすい政治を伝える・維新の会		無会派													
		山田みちこ	しの浩司	三角たけひさ	太田久美子	辻村ともこ	谷田部かずゆき	栗山欽行	石井功	荒木てつ	岡村しん	宮坂良子	西村あつ子	小野寺克己	石川和広	山田幸子	佐々木貴史	きたみまさし	三宅まこと	小木哲朗	ひらい里美	高木さとこ	吉野芳子		
		令和6年第2回臨時会																							
	中央図書館のあり方に関する住民投票条例の制定について	即決	×	×	×	×	×	議長	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	原案否決
		令和6年第2回定例会																							
	小中学校給食費の無償化を求める陳情	総務	×	×	×	×	×		×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	不採択
	北口周辺の樹木伐採の前に伐採計画を知らない多くの市民のために計画を説明し市民の声を聴いて再検討することを求める陳情	建設	×	×	×	×	×	議長	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	不採択
	狛江駅前広場を取り巻く木の伐採の中止を求める陳情	建設	×	×	×	×	×		×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	不採択
	市民の憩いの場である狛江駅前の樹木伐採計画の見直しと丁寧な情報開示を求める陳情	建設	×	×	×	×	×		×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	不採択



自由民主党・明政クラブ

山田 みちこ



安心安全対策・猪方排水樋管流域のポンプ

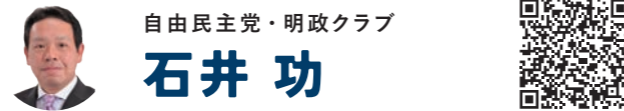
① 駒井町に設置予定のポンプの基本設計は② 近隣住民への説明会が必要③ 市長が目指すまちづくり④ 集合住宅オートロック設置助成金⑤ 子育て支援型共同住宅サポートセンターの補助金への追加補助。

① まずは逆流防止ゲート設置を検証② 適切な時期に説明会を行う③ 安心で安全なまちづくり④ 今後の検討課題の一つ⑤ 国の補助金利用促進のためHP等で周知。

マイナンバーカード活用・マイナ保険証について

① マイナ保険証と紙の保険証の違い② マイナ保険証による市の事務負担の軽減と経費削減③ マイナンバーカード更新方法④ マイナ保険証の周知依頼。

① マイナ保険証は厳格な本人確認が可能② R5年度決算見込みで印刷等で約1千万円削減と事務負担軽減が可能③ 市役所にある専用端末での手続が必要④ リーフレット等をマイナンバーカード交付時等に配布。



自由民主党・明政クラブ

石井 功



粕江駅北口整備完成後について

① ほこみちで行う事業と連携して泉龍寺の鐘樓のライトアップの検討について② 樹林地のライトアップについて③ 樹林地のほこみちの活用について、樹林地周辺を含めたエリアを実際活用できるのはいつ頃か④ ほこみちは民間企業や市民団体がその場所で事業を行うことができるのか⑤ ほこみちは、団体等がいろいろな企画で事業を行うことが賑わいの創出になると考える。募集等は行うのか。時期は。

① 泉龍寺紅葉ライトアップと併せて実施できるか調整② 関係機関、関係部署と調整し検討③ 次年度から活用可能となるよう、工事進捗に合わせ手続④ 認識のとおり。基本的な利用ルールや手続、料金等をほこみちガイドラインとして今後定める⑤ ほこみちガイドライン策定後、なるべく早い時期に開始していきたい。



無会派

吉野 芳子



市民とともに持続可能な未来を実現しよう

① EUで推進されているサーキュラーエコノミーとは② ペランダdeキエーロ・ミニの利点③ 市のごみ減量の新しい取組④ フードバンク粕江の活動の課題。

① 持続可能な形で資源を利用する循環経済② 気軽に取り組むことができること③ 不要物をアップサイクル※1するごみの減量について検証する④ 食料の配送にかかる負担、運営・作業スタッフの確保・育成が課題。

子ども・若者が希望を持てる社会をつくるために

① 「退職代行モームリ」の利用者の約6割は若者。市の所感② 若者のオーバードーズ※2の増加の原因③ 子ども・若者のために市が取り組むべきことは。

① 若年者雇用の社会的背景や退職手続の煩わしさから利用増② 家庭や学校で生きづらさを感じている若者の増加③ 地域の多様な居場所提供を担う地域団体の取組が継続できるように支援の充実を図る必要がある。



無会派

高木 さとこ



駅前ほこみち整備や開発時に緑の価値を守る提案

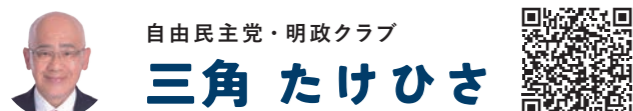
① 安全な滞留空間整備として暑さ対策はあるか② スペース確保優先の現・駅前整備計画で、植栽と一体化した一部空間整備への見直しは可能か③ 他市のグリーンストック事業のような緑化推進・保全策の検討は。

① 整備工事での暑さ対策は考えていない② 調整や意見収集は既に行っており、計画の変更は考えていない③ 課題も多いことから、他市の先進事例を調査する。

子どもの主体的な育ちを守る子ども条例策定を

① 来年施行予定の子ども条例策定期間延長は可能か② 条例審議に個別の会議体を設けなかった理由は③ 教育は子どもの権利で何を大切にしているか。

① 意見聴取の手法等に必要時間をとりに改めて決定② 子ども・若者応援プランの改定にあわせ、既存の会議で条例を検討するため③ 子どもが権利の主体であるため、子どもの視点に立って教育に取り組む。



自由民主党・明政クラブ

三角 たけひさ



スクールロイヤーの活用について

① 教員負担軽減につながるスクールロイヤー※3活用促進に向け、法務相談体制整備をどのように進めて行くのか。

① 学校問題の法的側面からの対応は、実情を考慮しながら、専門家に相談できる体制を引き続き検討。

外国籍の方の消防団加入について

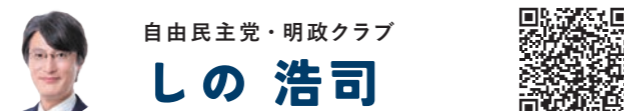
① 外国籍の方の入団は可能か② 公権力の行使とはどのような活動か③ 外国人への災害時生活支援の取組。

① 一定の制限があるが可能② 消火活動等の際、消防対象物等の土地の使用等③ 都府県言語学ボランティア要請等。

防災DXについて

① 災害時にドローン活用のメリット② ドローン操縦士育成、ドローンを飛ばせる場所確保に向けた取組は。

① 被災現場全体の状況把握が容易等② 協定先の協力を仰ぎ研修を通じ必要に応じ場所を確保し育成に努める。



自由民主党・明政クラブ

しの 浩司



粕江市教育振興基本計画について

① 「教員の資質・能力の向上」についてどのような研修が行われているのか② 「教員の資質・能力の向上」は、安心安全な学校生活にどう活かされているか③ 「教員の資質・能力の向上」は、地域との連携・協働にどう活かされているか④ 児童生徒の減少に伴う学校の統廃合は考えているのか⑤ 何をもっていじめ解消と判断するのか⑥ 不登校支援の目指していることは⑦ 第4期粕江市教育振興基本計画策定はどう進められるか。

① 年次に応じた研修や職層に応じた研修、専門性向上の選択研修② 個に応じた指導や組織的な対応等、適切な支援は児童・生徒の学校生活に寄与③ 円滑なコミュニケーションを図り教育活動を充実④ 適正規模に鑑み、統廃合も視野に議論を深めておくことが必要⑤ 3カ月を目安に被害者への行為が止んでいる状態と被害者が苦痛を感じていないという認識⑥ 個々の児童・生徒の状態に応じた丁寧な対応⑦ 検討委員会での協議やパブリックコメント等を経て、総合教育会議で決定。



自由民主党・明政クラブ

栗山 欽行



新たなリサイクルシステムの確立について

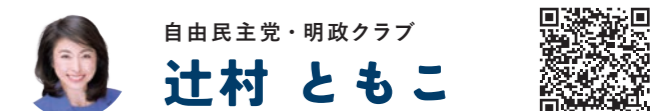
① 市のごみ排出量をどの様に分析し減量対策するか② リサイクル率向上対策は③ プラスチック使用製品廃棄物処理に関わるコストバランスは取れているか。

① 排出量は減少。ごみ分別について、丁寧な説明をする② プラスチック類ごみの資源化開始に加え、その他の取組を調査研究③ 可燃ごみ等の処理経費と比較して大きくなると見込んでいる。

持続可能な環境保全

① 粕江駅南口の再開発、スマートシティ実現に向けた市の見解は② 更新時期を迎えるLED街路灯、更新時にハイブリット街路灯に変更を③ ほこみち可動式大型コンテナガーデン緑化の実現を求める④ えきまえ広場は。

① 省エネ基準等を事業主体に求める② 設置事例はあるが高価。低コスト省エネ型を調査研究③ 可動式植栽を区域内に配置④ 広場の活用状況等を踏まえ調査研究。



自由民主党・明政クラブ

辻村 ともこ



デフリンピックと手話言語条例について

① デフ走り幅跳び競技選手の講演会開催検討を② 国際手話デーブルーライトアップ運動参加を③ 市長見解は。

① 市民スポーツデーに合わせ開催検討② 手話言語の国際デーに合わせ展示等③ 情報保障は重要な取組と認識。

創業支援・インキュベーション施設と空き家利活用

① 商業振興プランに創業支援センター設置記載を② 中小企業診断士に空き家活用相談は③ 市長の考えは。

① プラン策定委員会で議論を検討② 利活用に向け意見を伺う③ まちの活性化に繋がる創業支援に取り組む。

歯科保健推進条例について

① 歯周病検診受診結果と受止めは② 歯科条例は有効か③ 学校給食後の歯磨き習慣検討を④ 歯科条例制定を。

① 近隣に比べ低い② 有効な手段とされている③ 就学前後も含め対応を検討④ 必要な場合に改めて議論したい。



狛江市議会公明党

小野寺 克己



障がい者への「合理的配慮」の提供について

質問 企業や事業者に対して講座やイベントなどで市の出前講座や市民向けの講習会などを検討しているのか伺う。

回答 広報等への掲載や、商工会等の関係機関のご協力もいただきながら、周知していく。

マイナンバーカードの活用で市民サービス向上を

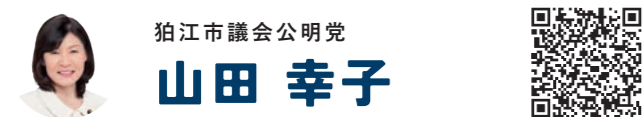
質問 本定例会初日に可決した窓口デジタル化支援システムの利用方法や対象窓口の概要を伺う。

回答 マイナンバーカードの読取等により申請書等を作成。各種証明書や住民異動が伴う部署を想定している。

デジタルツインを活用した災害に強いまちづくり

質問 3D都市モデルを活用した火災延焼シミュレーションは、今後に向けて、どのような活用予定なのか伺う。

回答 訓練参加者が火災の状況のイメージアップを図れるよう、訓練の目的に照らし効果的に活用する。



狛江市議会公明党

山田 幸子



誰もが憩える魅力ある公園づくりについて

質問 ①更新する18基の遊具の違い ②ベンチや東屋の改善も必要では ③親しみやすいトイレの改善が必要では。

回答 ①一例として、インクルーシブ遊具を導入予定 ②適宜、補修対応を行っている ③調査研究する。

女性が安心して暮らせる社会に向けて

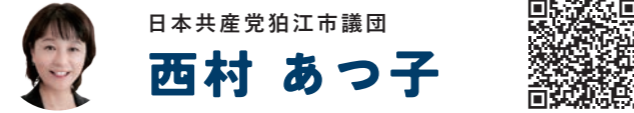
質問 国は新法施行に先立ち、支援サイト「あなたのミカタ」を開設した。このサイトの活用も有効では。

回答 様々な支援情報や自治体の相談窓口が掲載されており、市ホームページで紹介する等周知を図っていく。

子育てしやすい環境整備について

質問 ①たんぼぼで一時預かり事業が開始される背景は ②子ども誰でも通園制度を試行実施できないか。

回答 ①ニーズの高さとセンターの機能強化 ②定員の空きが少ない、保育士の配置、スペースの確保等が課題。



日本共産党狛江市議団

西村 あつ子



各種安全対策について～幼児の転落防止対策を～

質問 ①特殊詐欺対策 ②パトロール対策を ③若者被害は ④転落防止対策 ⑤東京都の補助事業の周知を ⑥柵等の設置に対し補助を ⑦自転車ヘルメット助成の実績 ⑧倒木の危険性が判断できる情報提供を。

回答 ①ア調布市と情報交換し方策を模索 ②SNS等による詐欺に遭いやすい ③HP等で周知 ④都補助金をHP等で周知 ⑤昨年度1,011人に助成 ⑥通報してほしい樹木状況を周知。

旧第四小学校の跡地利用方針について

質問 ①整備に至る背景 ②市民の意見を聴く機会は ③民間活用の方法の考え ④市民プールの今後 ⑤浸水被害対策は ⑥環境に配慮した施設の考え ⑦多額な経費がかかるが今後の市政運営。

回答 ①多摩川住宅建替等 ②市民アンケート等 ③事業手法等を検討 ④あり方を検討 ⑤浸水想定区域にあることを考慮 ⑥省エネ設計を検討 ⑦適正な予算となるよう努める。



狛江市議会公明党

佐々木 貴史



安全安心なまちづくりについて

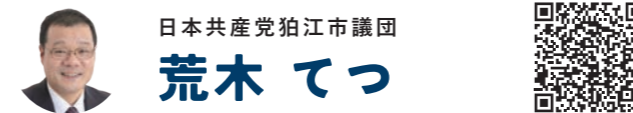
質問 災害対策について ①複数自治体間による災害時応援協定により市の災害対応力の向上を進めてほしい ②多摩川堤防決壊から50年、市民に何を訴えるのか。

回答 ①複数自治体での体制構築に向け、関係を深めてきたネットワークを視野に進める ②50年の節目を捉え、大洪水の恐ろしさ、備えの重要性など意識をさらに高め、多摩川と共存することの価値を市民と共有したい。

市民要望の実現に向けて

質問 ①物流への支援として再配達をしないで済むように宅配ボックス設置への補助を要望 ②「小1の壁」*4解消に向け指定された小学校の登校時間よりも早めに児童が学校に登校できる環境についての市の見解は。

回答 ①二酸化炭素排出削減等の効果があることから、先進事例を調査研究する ②豊中市の取組は1年生の保護者にとって安心できる取組。



日本共産党狛江市議団

荒木 てつ



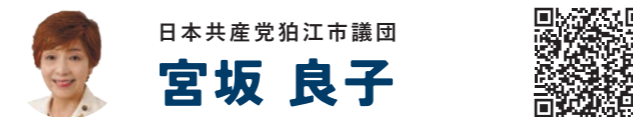
教育環境充実の問題、労働安全衛生体制について

質問 法令上、会計年度任用職員も含めた教職員が50人以上の学校には衛生委員会を設置する必要があると思うが、如何か。既存の委員会と併用して衛生委員会と同様の取組を実施する体制を整えているが、設置の必要性は認識。教育委員会配置の産業界と協働して面談機会の設定など教職員の健康障害防止に向けて指導・助言。

市民要望、市の公民館の備品管理について

質問 西河原公民館の所作台の廃棄処分は、文化を尊重する市の姿勢に若干疑問符がつく。文化の継承について、市の考えは。

回答 文化的価値を精査した上で、継承していくべきと判断したものは、教育委員会としても積極的に支援することを検討していく。



日本共産党狛江市議団

宮坂 良子



福祉タクシー券廃止で金額の引下げは止めて

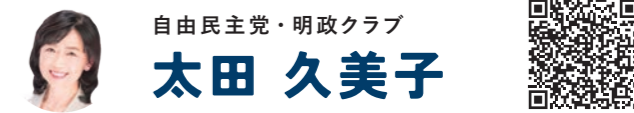
質問 ①福祉タクシー券の目的と意義 ②現在の内容は ③10月から2,800円が1,500円になり46%も減額されるがその根拠 ④26市の状況 ⑤大幅な減額は福祉の後退、対象者拡大は予算を拡充し利用額を維持し行うべき。

回答 ①移動が困難な方の外出支援等 ②月額2,800円を支給 ③タクシー券の実績等を基に算出 ④限度額設定14市の平均月額2,578円 ⑤今のところ考えていない。

物価高騰の中、市民生活支援を

質問 ①物価高の中、市民・事業者対策 ②観測史上1位の夏とも。熱中症対策は ③市民の命・くらしを守るためエアコン助成、電気代支援を ④生保はエアコンあっても電気代心配。安心して過ごせるよう夏季見舞金支給を。

回答 ①国、都、社会情勢等の動向に注視 ②熱中症予防スポットを設置。広報で注意喚起、講演会を実施 ③今のところ実施する予定はない ④国や都の動向に注視。



自由民主党・明政クラブ

太田 久美子



狛江の未来につながる公共交通（パート7）

質問 ①総務省「自動運転レベル4 検証タイプ」事業の概要 ②自動運転の検証はコンパクトで機能的な生活しやすいまちの実現の一つと思うが市の見解は ③市長のこの事業への期待、今後の推進についての考え方を伺う。

回答 ①自動運転に必要な通信システムを実証 ②自動運転実現は各拠点の賑わいを市内全体に広げるのに有効 ③魅力向上に繋げ快適に生活できる魅力的なまちを推進。

子どもと若者に多い感染症から命と未来を守るため

質問 ①RSウイルスワクチンの効果は ②安心して子育てができるようRSウイルスワクチン接種助成や無償化の検討を ③HPVキャッチアップ接種は来年3月終了だが周知広報活動は ④男性へのHPVワクチン接種の助成もすべき。

回答 ①予防効果が認められた ②国、都等の動向注視し調査したい ③昨年度は個別勧奨2回。今年度は個別通知を発送し広報等で周知 ④近隣市の動向注視し調査したい。



日本共産党狛江市議団

岡村 しん



市民参加と図書館・公民館の今後について

質問 ①大阪都構想の2回の住民投票結果を見れば、図書館について市長選挙で結果が出ているというのは違うのでは ②図書館、公民館休館中の代替施設の概要は。

回答 ①直接請求を受けた条例制定は、意見書を付し議会に提案 ②代替施設として、図書館は、旧市民食堂に臨時窓口を開設。公民館は、西河原公民館、地域・地区センター、小中学校・体育施設の一部の部屋を使用。

子ども誰でも通園制度について

質問 ①制度の概要について ②課題についてどう考えるか ③保育士さんが安心して働き続けるためにも、子どもたちの為にも、処遇改善を早急に検討すべき。

回答 ①親が働いていなくても未就学の子どもを保育所等に預けられるようにする新たな制度 ②保育士配置、スペース確保、合同保育する場合には在園児との関係性配慮など ③社会情勢の変化を見据え引き続き取り組む。

議員の活動レポート

総務文教常任委員会・社会常任委員会が行政視察に行った様子を報告します。



埼玉県 戸田市



豊島区

総務文教常任委員会

総務文教常任委員会では「危機管理・共助のあり方」についてを所管事務調査項目とし、2市区を視察しました。「防災士資格取得制度」を先進的に取り組んでいる戸田市では「中学生防災士資格取得支援」について、豊島区では「防災士資格取得助成制度の運用と課題」について伺い、これまでの経緯・目的、そして期待される効果や、課題について伺うことができたので、今後の粕江市の取り組みの参考にさせていただきます。調査をすすめてまいります。



福岡県 大牟田市



福岡市認知症フレンドリーセンター

社会常任委員会

社会常任委員会では、「認知症施策の推進について」を所管事務調査項目とし、この間、市内で認知症施策に取り組む事業者との意見交換や専門家の講義を受けるなど知見を深めました。そこで先進的な取り組みが注目されている福岡県大牟田市を視察し、また福岡市認知症フレンドリーセンターの施設見学を実施。大牟田市では20年以上にわたる認知症対策の取り組みを学び、これからの粕江市における取り組みの参考にさせていただきます。

分かりやすい政治を伝える・維新の会
三宅 まこと



粕江駅北口将来イメージ ランドスケープ的開示を

質問 粕江えきまちビジョン策定で、幅広い市民合意形成のため、このエリアの将来はこうなるという、言葉だけでなく、各論でもない地区全体を俯瞰した粕江駅北口全体のランドスケープが必要。市の認識を伺う。

回答 ソフトの要素も加味したランドスケープデザイン※5の必要性は改めて認識している。今年度の粕江駅周辺市道の第2期工事に向け、今後、必要な準備を進める。

新図書館を広く市民の方々に活用いただくために

質問 新図書館整備基本構想検討委員会から出された、新設図書館と市民センター図書コーナーの間にある店舗に毎月変わる本棚を出していただくという「粕江ブックストリート」アイデアに関して、市長の見解を伺う。

回答 新図書館を行き来する中でにぎわいを創出する粕江ブックストリートは興味深い。市民主導でまちづくりが進んでいくことは私が願うところでもある。

用語解説

- ※1 アップサイクル
捨てられるはずのものに対して元よりも価値の高い新たな製品を生み出すこと。
- ※2 オーバードーズ
薬を使うときの一回あたりの用量(dose)が過剰である(over)こと、または薬物の過量摂取に及ぶ行為。健康被害が起きたり、依存症になってやめられなくなる場合がある。
- ※3 スクールロイヤル
学校・教育委員会・学校法人に対して、学校で発生するいじめ・不登校・学校事故などさまざまな問題について助言・アドバイスをする弁護士。
- ※4 小1の壁
子どもの小学校入学と同時に親の就労の両立がしづらく、仕事と家庭の両立が困難になること。
- ※5 ランドスケープデザイン
屋外の風景や景観を設計・構築することであり、公共空間デザイン全般を指す。

粕江市議会公明党
石川 和広



未来戦略としての公共交通 ～自動運転の検証～

質問 ①粕江市が自動運転レベル4検証タイプの実証地域に選定された経緯②どのような取組か③走行ルート選定の判断は④取組の全体スケジュールは。

回答 ①昨年度自動運転を見据えた次世代モビリティを実証②自動運転に必要な通信システムを実証③和泉多摩川駅から多摩川住宅を周回。バスルート確保により魅力が向上④複数年かけて人を乗車させた自動運転を実証。

市の環境政策 ～ごみの資源化と循環システム～

質問 ①プラスチック類ごみの分別収集における市の取組の特徴は②不要物のアップサイクル※1スキームの検証に関する協定について、その締結に至った経緯は。

回答 ①汚れたプラスチックを洗うなど、無理をしてプラスチック類ごみとしないことを周知したこと②機器の稼働状況について現地確認を行い、市の目標であるごみ減量と脱炭素社会実現に向けた取組であったため。

分かりやすい政治を伝える・維新の会
きたみ まさし



国民健康保険データヘルス計画について

質問 ①今回の計画策定のポイント②保健事業のDX化③長期的な視点の共有と課題④検討中の市の取組。

回答 ①医療データ分析評価②市DX戦略と連携しDX化必要③健康価値の共有が困難④人間ドック助成早期事業化等。

マイナ保険証の更なる普及に向けた取組について

質問 ①現行保険証廃止のデメリット②マイナ保険証のメリット③受診する側のメリット④今後の課題と問題点。

回答 ①特になし②医療DXの飛躍的向上③適切な医療の享受等④安全に安心して使えるシステム構築。

図書館のデジタル化、DX化のメリットについて

質問 ①新図書館に導入予定のデジタル化資機材と特長②古墳コーナーなどの設置可否③電子書籍拡充の問題点。

回答 ①セルフ貸出、セキュリティゲートを設置②古墳関連書籍も収集・展示③使用許諾契約のためストック不可。



おぎ てつろう
小本 哲朗

無党派

おばあちゃんに会いに愛知県豊橋市まで行くのが何よりの楽しみでした。かわいがってもらいました。

一問一答

Q 夏休みの思い出は



さとみ
ひらい 里美

無党派

石見の海で泳いだり潜ったり、楽しかったです。地域の大人が毎日子どもたちを海に連れて行ってくれました。



たかぎ
高木 さとこ

無党派

息子が幼少期の夏休みは家族旅行でよく離島に。長崎久賀島では漁師宅に民泊し、漁業の現実を教わりました。



よしの よしこ
吉野 芳子

無党派

都立高校時代。茅野市青柳での陸上部の合宿。普段はサボっていたので急な猛練習がめっちゃキツかったこと。



きたみ まさし

分りやすい政治を伝える・維新の会

父に連れて行って貰ったEXPO'85つくば科学万博は私が科学を志すきっかけとなった大切な思い出です。



みやけ
三宅 まこと

分りやすい政治を伝える・維新の会

1970年万博は暑い、人が多い、初ものづくし、6歳の少年には夢が広がりました。来年の万博が楽しみです。



やまだ
山田 みちこ

自由民主党・明政クラブ

毎年、父に海に連れて行ってもらったこと。海で食べるのは持参した握り飯のみ。かき氷が食べたかったな～



し の こうじ
しの 浩司

自由民主党・明政クラブ

大学時代、演劇部の合宿で行った嬬恋高原。青空とその下に広がるキャベツ畑の色のコントラストが印象的。



みすみ
三角 たけひさ

自由民主党・明政クラブ

学生時代に行った乗鞍大雪渓の夏スキー。リフトもなく、歩いて登ってのスキー。今では体力がもたません。



おおた くみこ
太田 久美子

自由民主党・明政クラブ

ポストン滞在中は子どもの夏休みには国立公園に。イエローストーンでは沢山の野生動物に会い最高の夏でした。



あらき
荒木 てつ

日本共産党狛江市議団

夏休みの思い出、うーん、とにかく暑かったことと宿題が終らなかったことかな。



おかむら
岡村 しん

日本共産党狛江市議団

学生時代は海外で貧乏旅行をしていました。最初の海外旅行の一泊目は空港で野宿でした。



みやさか よしこ
宮坂 良子

日本共産党狛江市議団

小学生の夏休み、宿題の自由研究で父から巣箱を作ってもらい提出。お父さんが作ったの?とバレてしまった。



にしむら
西村 あつこ

日本共産党狛江市議団

越後川口やな場で撮った、息子が大きな魚を抱えた写真がコンテストで入賞！川口観光協会写真が使われ驚き！



おの であら かつき
小野寺 克己

狛江市議会公明党

夏は娘家族が集まり4家族でバーベキューするのが楽しみの一つ。孫の成長も思い出に刻みます。



いしかわ かずひろ
石川 和広

狛江市議会公明党

水泳の上達に向けてプールで特訓の夏休み。泳げる距離と速さが増すことの充実感は子どもの頃の大きな喜び。



やまだ さちこ
山田 幸子

狛江市議会公明党

幼少期、祖父の家で見た螢を思い出します。うちわを寄せて螢がとまるのを楽しんでいました。懐かしいです。



ささき たかし
佐々木 貴史

狛江市議会公明党

子どもの時はリトルリーグと部活。大人になってからは家族キャンプ。満天の星は素晴らしい！また行きたい。



つじむら
辻村 ともこ

自由民主党・明政クラブ

国際平和の為、毎夏、海外留学生を預かります。日本文化伝統を伝え楽しく交流します。今年はタイの学生です！



やたべ
谷田部 かずゆき

自由民主党・明政クラブ

①家族旅行②お盆(ご先祖様をお迎える)③消防少年団2泊3日の合宿④苦しかった高校時代のクラブ合宿



くりやま よしゆき
栗山 欽行

自由民主党・明政クラブ

「夏休み」という特定の休みを確保出来ていないが、子どもの頃に書いた絵日記。懸念に取り組んだ自由研究。



いしい いさお
石井 功

自由民主党・明政クラブ

大学生の夏休みに、館山市の大賀海岸の監視員のアルバイトを友人2人と2シーズン泊まり込みでやったこと

令和6年第3回定例会（予定）

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
8/25	26	27	28 本会議 初日	29	30	31
9/1	2	3	4 本会議 一般質問	5 本会議 一般質問	6 本会議 一般質問	7
8	9 本会議 一般質問	10	11 総務文教 常任委員会	12 社会 常任委員会	13 建設環境 常任委員会	14
15	16 敬老の日	17	18	19	20	21
22 秋分の日	23 振替休日	24	25 決算 特別委員会	26 決算 特別委員会	27 決算 特別委員会	28
29	30 決算 特別委員会 (予備日)	10/1	2 議会 運営委員会	3 本会議 最終日	4	5

開会時間はいずれも午前9時の予定です。都合により、日程が変更になる可能性があります。

【請願・陳情の締め切り】 1回目：8月19日(月)、2回目：9月13日(金)午後5時までに議会事務局へご持参ください。

編集 議会運営委員会 発行 狛江市議会

〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5

TEL.03(3430)1111(代表) 03(3430)1128(直通)

ホームページ <https://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/49,html>

WEBアンケート 募集中

WEBアンケートを募集しています。誌面作りの参考にさせていただきますので、たくさんの方からのご意見をお待ちしています！

回答期日

9月6日 金



狛江市議会

Facebookアカウント

